



防災ニュース



自分の命・家族・財産は自分で守る！

早いもので、「平成」最後の年も終わりに近づきました。今年は記録的猛暑や局地的豪雨など、異常気象による災害が多数発生しました。年の瀬を迎え、被災者の皆様には一日も早い復興をお祈り申し上げたいと思います。

防災会では引き続き、各支部別に『防災勉強会』を実施し、「自助」「近助」「共助」による「ご近所との顔の見える関係づくり」を目指してまいります。来年も皆様のご参加ご協力を宜しくお願いいたします。



平常時こそ災害への備えを！



明神 3 丁目「防災勉強会」を開催しました！ H30.9.9(日)

■ まずはコミュニケーションづくりから！

「自助・近助・共助による災害に強いまち」を目指し、明神 3 丁目防災勉強会を開催しました。

54 名のご参加をいただき、「自助」は、各家庭でできる転倒防止対策・ガラス飛散防止・防災備品の準備等、実演を交えながら学びました。又「近助・共助」はコミュニケーションづくりの第一歩として、当日のアンケートをもとに、ご近所同士忌憚のない意見交換をしました。

■ 参加者の感想など

- ・家具転倒防止は、気になりつつも、やり方が分からず、できずじまいだったが、DVD を参考にやってみようと思う。
- ・ガラス飛散防止フィルム対策も、早くやろうと思う。
- ・家具、大型家電の固定の重要性が、よく判った。



グループごとの話し合いの様子

■ 実演でよりわかりやすく！



↑壁裏センサーで真壁を探します



↑家具転倒防止対策



↑ガラス飛散防止フィルムの貼り方



↑段ボールベッドの説明

■ アンケートにご協力いただきました。(抜粋)

最寄りの避難場所を知っていますか？	はい	95 %
家具の転倒防止対策はしていますか？	はい	37 %
ガラス飛散防止対策はできていますか？	はい	12 %
災害に備え、非常用持ち出し袋を準備されていますか？	はい	74 %
家電の地震対策はできていますか？	はい	14 %
ご近所との日頃のコミュニケーションをこころがけていますか？	はい	70 %
家族で防災について話し合ったことがありますか？	はい	63 %

■ 王寺南防災教室」開催！

園長先生はじめ先生方、PTAのお母さん方の参加のもと、南幼稚園防災教室を開催しました。進行役の「火事だぁ！その時どうする？」の声掛けに園児たちはいっせいに口を押え低い姿勢に。

また、「地震だぁ！その時どうする？」では座布団を頭にかぶり、しっかりと身を守る行動をとることができました。

竹竿と毛布を使った「簡易担架づくり」や、年長児による「水消火器体験」、最後に全員で避難所用段ボールベッドの組み立てを行い、その強度試しに園児全員が上に載って記念撮影をしました。

毎年の恒例行事となり、幼児からの防災意識高揚が、地域の防災力向上に繋がることを期待すると同時に、私たちもたくさん元気もらいました。



↑「地震だぁ！」頭を守る行動



↑毛布がズレない様に竿に巻き、担架ができました！



↑年長児による水消火器体験



↑段ボールベッドは、7tの重さに耐える事ができます

応急手当講習会 H30.9.22(土)

■ 「救命入門コース」 26名参加

奈良県広域消防による講習を受けました。何時もはテキストの説明で終わる子供、乳児の胸骨圧迫体験もでき、大変貴重な経験ができました。AED体験では、参加者の方から多くの質問があり、皆さん真剣に取り組まれました。

今回の入門コース修了者の皆様を対象に、来る12月15日(土)、10時より「実技救命講習」を集会所で開催します。



↑AEDと胸骨圧迫体験



↑幼児のデモ器



↑子供のデモ器

亀の瀬 見学会 H30.11.7(水)

■ 防災会メンバー 21名参加

亀の瀬は、大阪府と奈良県の府県境、大和川が奈良盆地から大阪平野に向かう溪谷部の右岸側斜面に位置します。昭和37年から、国が最先端技術で地すべり対策工事を行ってきました。

当日は、国交省のハ木氏のユニークな説明を受け、地すべりのメカニズムから対策まで理解することができました。自然の怖さ、偉大さを身近に感じることで、防災に対する意識向上ができました。

